

学校運営協議会委員による学校評価

【努力点Ⅰ】「学び直し」「キャリア教育」「地域交流活動」に重点を置き、本校の「目指す学校像」の具現化を目指す

【努力点Ⅱ】学校内外の連携・協働を高め、「開かれた学校づくり」のさらなる発展を目指す

【努力点Ⅲ】学校の安全安心と保護者・地域からの信頼を高める取り組みの充実を目指す

A 委員	Ⅰ：学び直しの実施により、基礎学力の定着が感じられるようになっているのは大きな成果だと思います。参観した授業においても、安心感のある雰囲気の中、意欲的に学ぼうとする生徒の姿が見られました。 Ⅱ：「なすまち人物図鑑」の作成を通して、地域とのつながりや生徒の活躍の場は広がりを感じます。メディア等にも多数紹介され、地域からの関心も高まったことと思います。 Ⅲ：全ての観点で概ね達成の評価がされているので、目標に対する好取組が行われていると思います。	B・A・B
B 委員	先生方の日頃のご指導に感謝いたします。	A・A・A
C 委員	Ⅰ：地元国際医療福祉大学はじめ5大学に7名、栃木県立県央産業技術専門校へ2名、国際看護介護保育専門学校はじめ専門学校に12名、那須温泉山楽はじめ就職52名。学び直し、キャリア教育、地域交流活動が充実したからこそその成果だと思います。ありがとうございます。お世話になります。 Ⅱ：ある程度決められた教育課程の中で、地域特性、学校としての特色をいかに生み出していくかは、中学校でも苦心しているところです。那須町の強みは地域の教育力だと考えます。学校教育に協力的で子供の成長を支えてくれる熱量があります。お互いに社会に開かれ、お互いにwinwinな学校づくりを目指していきましょう。 Ⅲ：信頼関係を構築していくのは教育機関にとって一番大切なことだと考えます。特に学校においては主役である生徒の満足度が大きいと考えています。本校でも生徒自身が学校生活での満足度を上げていけるよう、様々な場面で生徒主体の取組を行っています。準備に時間はかかると思いますが、今後も広げていければと考えています。	A・B・B
D 委員	Ⅰ：チーム那須高として地域、学校が連携して生徒達の学びが深まったと思います。 Ⅱ：文化祭では「飛び出す人物図鑑」をテーマに地域開きができたことが一番嬉しかったです。生徒達も心から楽しみながら活動ができたと思います。 Ⅲ：那須高の取り組みをさらに地域に発展できる仕組みを考えていきたいです。	A・A・B

E 委員	I：丁寧な授業・学び直しによって基礎学力の定着が見られたり、生徒主体の企画・運営がなされ、スポーツ大会・文化祭などで、その成果が発揮されたと思います。様々な機会でプレゼンなどの発表を体験することによって、生徒たちの自信につながってきたと思います。きめ細かなご指導により進路の進路の方向性を見いだせたことはとても良かったと思います。さらなるバージョンアップを期待します。 II：那須広報への継続掲載や HP の更新などによって、学校内外の連携・協働の様子を広く PR することができ、那須高校のイメージ UP につながったと思います。地域とのつながり、人物図鑑の発展的なつながりを文化祭を通じて展開できたことは大きな一歩でした。地域との連携もさらに深めて参りましょう。人物図鑑サミットをぜひ実現させたいものです。 III：地域に根ざしたクッキー&CM カードの作成、販売などを地域の住民に対して、より具体的に提案できるとさらにつながりが深まると思います。生徒一人ひとり、家庭環境もそれぞれに異なり様々な問題を抱えている場合も多いと思います。黒田原駅前の「パーラー」を通じて何か力になれることがあれば…と考えています。	A・A・B
F 委員	I：学び直しについては、那須高等学校の特徴的な取組であり、自己肯定感の高揚につながると考えます。中学校では不登校気味であった生徒が那須高校では通学できていることを聞き、改めて学び直しの大切さを認識いたしました。特に1年次の取組が重要であると感じています。欠席・遅刻・早退について、生徒の固定化が心配です。基本的な生活習慣を身に付けることは重要であり、丁寧な指導をお願いします。併せてスクールカウンセラーとの連携や生徒・家族との面談等により早期の対応を望みます。 II：開かれた活動については、ホームページや広報那須内の「那須高校タイム」など積極的な情報発信ができていました。以前、学校運営協議会で提案をしました地域の方への学校開放については、学校祭を地域開きをテーマに開催するなど実現をしていただきました。総合的な探究の時間を活用し制作した「那須まち人物図鑑」については、外部からの評価も高く、素晴らしい取組であると感じます。地域との関わりにより、学校に対する評価も向上していると感じており、今後も継続していただければと思います。 III：高校生をはじめとする若い世代に対しては、SNS の適切な活用や情報リテラシーの向上は大変重要なことであると考えます。高学年においては不適切な事例は少なかったとのことですが、特に1年生の時の指導の強化をお願いできればと思います。	A・A・B

G 委員	I : II : III :	B・B・B
H 委員	I : II : III :	A・A・A
I 委員	I : 学校祭において、下の学年を上級生がサポートして実施できたことはとても良い。地域と共に歩む学校運営を推進することで地域に必要な学校になってほしい。 II : 全国から注目されている「なすまち人物図鑑」が軌道に乗って、益々の活性化が図れると良いと思います。 III : 職員間の情報共有は必須。生徒と職員のコミュニケーションを向上させ、生徒との距離を縮めてほしい。	B・A・B